

本教材のねらい

青少年赤十字は「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、「気づき、考え、実行する」の態度目標のもと、日本全国1万3,000校以上の幼稚園・保育所、小中高等学校、特別支援学校等で、300万人を超えるメンバーが様々な活動に取り組んでいます。

今回は、「世界幸福度レポート2013(World Happiness Report 2013)」を参考に、世界の人々が大切に思っていることを知り、自分が何を大切にしているのかを考え、互いの考え方の違いを、発表し合いながら楽しんで取り組んでいけるワークシートを作成しました。

本教材を通じて、世界の国の人々に目を向け、視野を広げるとともに、自分にとっての大切なことや他者にとっての大切なことを見つめ直すことで、相手を思いやり、尊重することについて考え、行動に移していけるようになることを期待します。

➤ 本教材の使い方(例)

本教材の裏面(こちらの面)はA4判4ページで構成されています。それぞれをコピーすれば、ワークシートと解説としてご利用いただくことができます。また、同一の内容はPDF形式のデータとして、下記ホームページに掲載しています。無料でダウンロードできますので、写真や記事を自由にご活用ください。

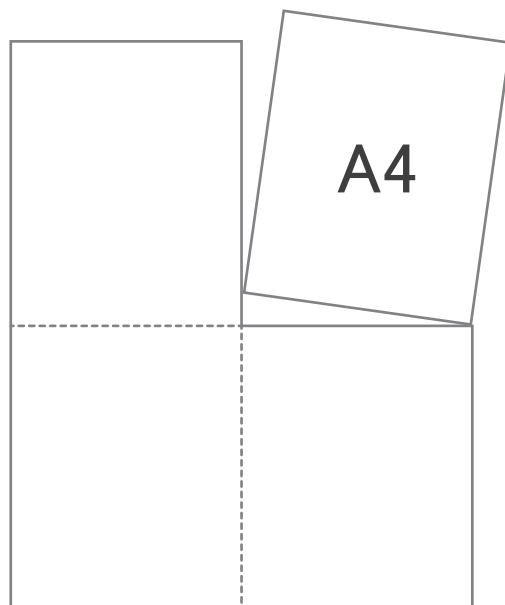
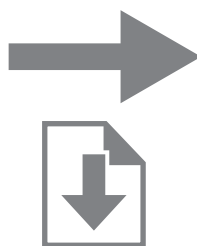


日本赤十字社ホームページ「資料で見る青少年赤十字」

<http://www.jrc.or.jp/activity/youth/document/>



分割版(A4サイズ)を
ダウンロードできます。



最寄りの日本赤十字社各都道府県支部への問い合わせは、

日本赤十字社（各都道府県名）支部

検索

青少年赤十字機関紙(小学生号)529号(平成27年4月1日)

発行:日本赤十字社 総務局 組織推進部 青少年・ボランティア課

東京都港区芝大門1-1-3 TEL:03-3437-7082 <http://www.jrc.or.jp>



はじめに



ひとそれぞれ大切に^{たいせつ}考^{かんが}えていることは違^{ちが}います。青^{せい}少^{しょう}年^{ねん}赤^{せき}十^{じゅう}字^じメ^めン^んバ^ばー^のの^{みな}さ^{さん}も色^{いろ}々^{々な}「大^{たい}切^{せつ}な^{こと}」
も持^もっていることでしょう。

「大^{たい}切^{せつ}な^{こと}」をテ^てマ^まとし^{した}たワ^わー^くシ^ーツ^とに取^とり組^くみ^みな^なが^がら、自^じ分^{ぶん}の価^か値^ち観^{かん}を見^みつ^つめ、世^せ界^{かい}の国^{くに}の人^{ひと}々^々
や身^み近^{ぢか}な友^{とも}達^{だち}の「大^{たい}切^{せつ}な^{こと}」にも目^めを向^むけてみ^みま^まし^しょう。



ワークシート

WORK SHEET


文^{ぶん}化^かや考^{かんが}え方^{かた}が違^{ちが}う世^せ界^{かい}の国^{くに}々^々に目^めを向^むけてみ^みま^まし^しょう。

下^{した}のグ^くラ^らフ^ふは世^せ界^{かい}156ヶ^か国^{こく}に住^すむ人^{ひと}々^々の幸^{きょう}福^{ふく}度^どを国^{こく}別^{べつ}のラ^らン^んキ^きン^ぐに^にした「世^せ界^{かい}幸^{きょう}福^{ふく}度^どレ^れポ^ポー^と2013」
のデ^でー^たを元^{もと}に作^{さく}成^{せい}したグ^くラ^らフ^ふです。

国^{こく}名^{めい}とヒ^ひント^{んと}を参^{さん}考^{こう}に、下^{した}のグ^くラ^らフ^ふがど^どこ^この国^{くに}の物^{もの}か考^{かんが}えてみ^みま^まし^しょう。

Q どの国のグラフか考^{かんが}えてみ^みま^まし^しょう。(ヒ^ひントはその国^{くに}のデ^でー^タの特^{とく}徴^{ちょう}を表^{ひょう}現^{げん}しています。)


① 日本



平均寿命が世界で一番長い長寿の国

「優しさ」や「汚職の少なさ」のデータはあまり良くない


② ミャンマー



経済的に開発途上の段階だが、お互いを思いやる国柄

若年層の献血への意識が高い


③ シンガポール



公務員の待遇が良い

多民族なので、3つ以上の言語を話せる人が多い


④ カナダ



青少年赤十字の発祥の地

全体的に高いが、「経済力」は日本と同じ位


⑤ スイス



1864年に、国際赤十字組織が誕生した

全体的に高いデータ


⑥ ネパール



2008年に王制が廃止され共和制国家となった

ミャンマーと同じく経済的に開発途上にある

⑦ オーストラリア



日本からの留学生が多く、留学先として人気の国

データはスイス、カナダと似ている

アイコンの説明



健康



優しさ



経済力



自由な選択肢

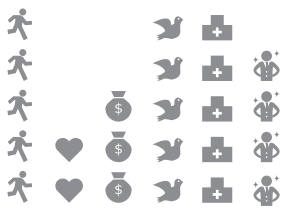


社会的支援

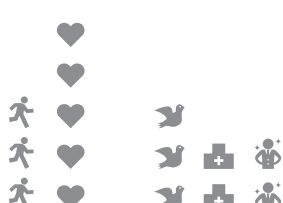


汚職の少なさ

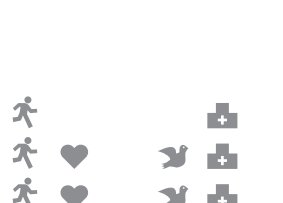
D



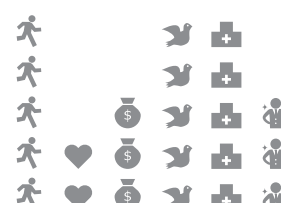
A



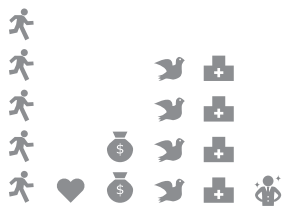
B



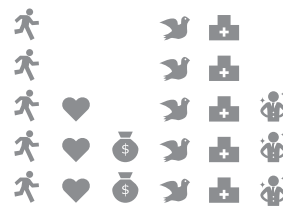
C



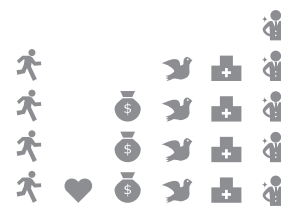
E



F



G





ワークシート

WORK SHEET

生きていく上でどんなことを大切に考えていますか？

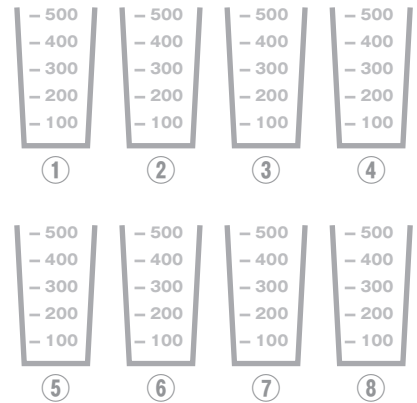
2000mlの水を8種類のコップにみなさんの好きなように注いでみましょう。

Q1 2000mlの水をどう振り分けますか？

- ① おこづかい (おこづかいやお年玉が多い)
- ② 勉強 (勉強が得意、効率よく勉強できる)
- ③ 健康 (病気ににかかりにくく、体力がある)
- ④ 家族・友達 (優しく思いやりのある人が周りに多い)
- ⑤ 趣味 (スポーツ・読書・音楽鑑賞など趣味の時間が多い)
- ⑥ 食べ物 (おいしい食べ物を食べられる)
- ⑦ 学校 (設備や環境が良い)
- ⑧ その他 ()



好きな項目のコップを塗ってみよう！



Q2 どのコップに最も多く水を注ぎましたか？

Q3 多く注いだ理由はなぜですか？

Q4 クラスやグループで発表し、友達の考えも聞いてみよう。

| 名前 | 最も注いだコップ | 理由 |
|----|----------|----|
| | | |
| | | |
| | | |



ワークシート

WORK SHEET

人それぞれ「大切なこと」があります。

自分にとって、友達にとって「大切なこと」はそれぞれ異なることが分かりました。

それでは、青少年赤十字メンバーのみなさんが家族や友達・知人など、他者との関わりの中で、大切にしたいと考えることは何でしょうか？その理由も考えてみましょう。

Q1 人との関わりの中で大切にしたいことは何ですか？

Q2 理由も考えてみよう。








ワークシートの 解答・解説

1 ワークシート

このワークシートでは、世界の様々な文化や考えに目を向け、視野を広げましょう。

ワークシートの解答は以下になります。



- ①  **E** ミャンマーでは、"Pledge 25"という若年層(25歳以下)が行う活動があり「25歳まで毎年2〜3回の献血を行う」などの目標を定めて、国内での献血促進を積極的に行っています。
- ②  **A** 青少年赤十字は、第一次世界大戦中にカナダ・アメリカ・オーストラリア・イタリアの子供達が、ヨーロッパの被災した子供達を手紙や贈り物で励まそうと、赤十字に依頼したことがきっかけで誕生しました。
- ③  **G** スイス人のアンリー・デュナンはイタリア統一戦争の激戦地で、負傷者が放置されている悲惨な状況を目の当たりにし、傷ついた兵士を救うために救護活動を行いました。
- ④  **F** ジュネーブに戻ったデュナンは、国際的な救護団体の必要性について著書を通じて訴え、これがヨーロッパ各国に大きな反響を呼んだことで、1864年、国際赤十字組織が誕生しました。
- ⑤  **D** ネパールは、青少年赤十字メンバーから寄せられた活動資金(一円玉募金)を活用し、文具の配布や衛生環境の整備を行っている国です。
- ⑥  **B**
- ⑦  **C**

世界の人々にとって「幸福」についての考え方は人それぞれ異なり、幸福の定義も異なります。このデータは、あくまで一つの例として考え、今後の参考としてください。

2 ワークシート

他者を理解するためには、自分を見つめて、自分の気持ちを知ることがとても重要です。このワークシートでは、自分にとって「大切なこと」とは何かを考え、自分を見つめるトレーニングを行います。また、自分だけではなく他の人々にとっての「大切なこと」を知ること、価値観は人それぞれ異なり、それが個性を形作る一つの要素であることを改めて考えていただくことを目的としています。

何気なく記入したワークシートをもう一度見直すと、今まで見えていなかった一人ひとりの個性に気がつくかもしれません。

3 ワークシート

自分が大切にしていることは、他者が大切にしていることと必ずしも同じではなく、違いがあることが分かりました。青少年赤十字メンバーとして、各メンバーが他者にとっての「大切なこと」を認め、尊重し、他者との違いを理解したうえで日々の活動に取り組むこと。相手を思いやり、自分ができることを見つめ直し、何かのため、誰かのために自分を役立てる行動にどうすれば繋がれるのかを、このワークシートを通して考えていただくことを目的としています。

参考資料

世界幸福度レポート 2013(World Happiness Report 2013)

<http://unsdsn.org/resources/publications/world-happiness-report-2013/>

国連の「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)」の支援を受け、コロンビア大学地球研究所により発表。